

色素による類似画像の検索

執筆者：山村 一起

指導教官：新納 浩幸

平成15年3月15日

目次

1.	序論	3
1.1	はじめに	3
1.2	本論文の構成	3
2.	画像同士の類似度	4
2.1	bmpファイル	4
2.2	BGRとHSV	7
2.3	特徴量ベクトル	9
2.4	コサイン尺度	11
3.	実験	12
3.1	BGRHSV	13
3.2	BGR	16
3.3	HSV	18
3.4	BGRHSV中央部分	20
3.5	靴画像	22
4.	考察	25
5.	VBによるインターフェース	27
6.	結論	30
	謝辞	31
	参考文献	32
	付録 プログラムリスト	33

目次

2. 1	bmpファイルのフォーマット	5
2. 2	画像データ本体	5
2. 3	bmpファイル例	6
2. 4	バイト列	6
2. 5	カラーサークル	7
2. 6	BGR→HSV変換式	8
3. 1	花画像	12
3. 2	靴画像	12
3. 3	BGRHSV上位3組	14
3. 4	BGRHSV下位3組	15
3. 5	BGR上位3組	17
3. 6	HSV上位3組	19
3. 7	画像の中心部分	20
3. 8	中央部分BGRHSV上位3組	21
3. 9	実験5	22
3. 10	靴画像実験結果	23
4. 1	同じ画像	25
5. 1	インターフェース1	27
5. 2	インターフェース2	28
5. 3	インターフェース3	28

第1章 序論

1.1 はじめに

インターネットの真価はWWWの登場によって認められるようになった。写真、動画、グラフィックス、音声など、各種の情報を取り扱えるようになったからである。しかし、このようなマルチメディア技術が使われているにもかかわらず、何万ものウェブサイトから欲しいものを見つけ出すには、いまだにテキストや数値による検索に頼らざるをえない。もし、ある画像を持っていてそれが何の画像か知りたい時や、自分で絵を書いてそれと似た画像をウェブ上から見つけたい時、検索のキーワードとして画像を検索エンジンに渡すとそれと類似する画像をウェブ上から検索できるシステムが望まれている。

画像の検索には様々な手法が提案されているが、まだ決定的と呼べるものはない。本研究ではそれらの手法の中でも比較的うまくできる手法である、色素を特徴量としたアプローチ[1]を試み、色素の情報だけでどの程度類似性を判断できるかを調べる。

1.2 本論文の構成

第2章において画像同士の類似度を測るための画像の特徴量ベクトル化、ベクトル間の類似度の求め方について説明する。

第3章では第2章で述べた方法を用いて、複数の条件のもとで画像同士の類似度を求める実験とその考察について述べる。

第4章では今回作成したプログラムを用いて作成したVBによるインターフェースを紹介する。

第2章 特徴量ベクトル

本実験では画像データを特徴量ベクトル化して、それらのベクトル間の類似度を計算することによって、画像間の類似度を求めるという作業を行った。ここではその過程を順に説明していく。

2.1 bmpファイル

本実験で用いた画像ファイルのフォーマット形式は、24bppのビットマップ (bmp) である。ここではbmpファイルの構造について説明する。

bmpはWindowsで用いられている標準の画像フォーマットで、基本的に無圧縮なため扱いやすい。

bmpファイルのデータは図2.1に示した通りに並んでいる。

オフセット (10進数)	バイト数	内容
0000	2	“BM”の2文字 (bmpファイルの識別子)
0002	4	ファイルのバイト数
0006	2	予約 (=0)
0008	2	予約 (=0)
0010	4	画像データ本体へのオフセット 26 : 下のヘッダサイズが12の場合 40 : 下のヘッダサイズが40の場合 122 : 下のヘッダサイズが108の場合
0014	4	bmp情報のヘッダサイズ 12 : シンプルなヘッダ 40 : 通常のヘッダ 108 : くどいヘッダ
0018	4	画像の横ピクセル数
0022	4	画像の縦ピクセル数
0026	2	プレーン (レイヤー) の数 1 : 通常

0028	2	bpp (ピクセル当りのビット数)
0030	4	圧縮モード 0: 無圧縮のベタデータ 1: RLE8 2: RLE4 3: ビットフィールド
0034	4	データ本体の長さ
0038	4	横方向の解像度
0042	4	縦方向の解像度
0046	4	パレットの数 0: bppで表されるMAXの色数 それ以外: 実際のパレット数
0050	4	重要なパレットの数
0054	.	データ本体 (下記を参照)
.	.	
.	.	

図2.1 bmpファイルのフォーマット

画像データ内で、ユーザーが制御できる最小の単位をピクセルと言う。

画像データの本体であるピクセルデータは、画面上で下側のラインから上のラインへと格納されている。1ラインの中では左から右である。

24bppの場合、図2.2のように3バイト一組のデータがピクセルの数だけ並んでいる。その内容はそれぞれB (青の強さ)、G (緑の強さ)、R (赤の強さ) を示しており0~255の値を取る。この3つの数値からピクセルの色は決まる。

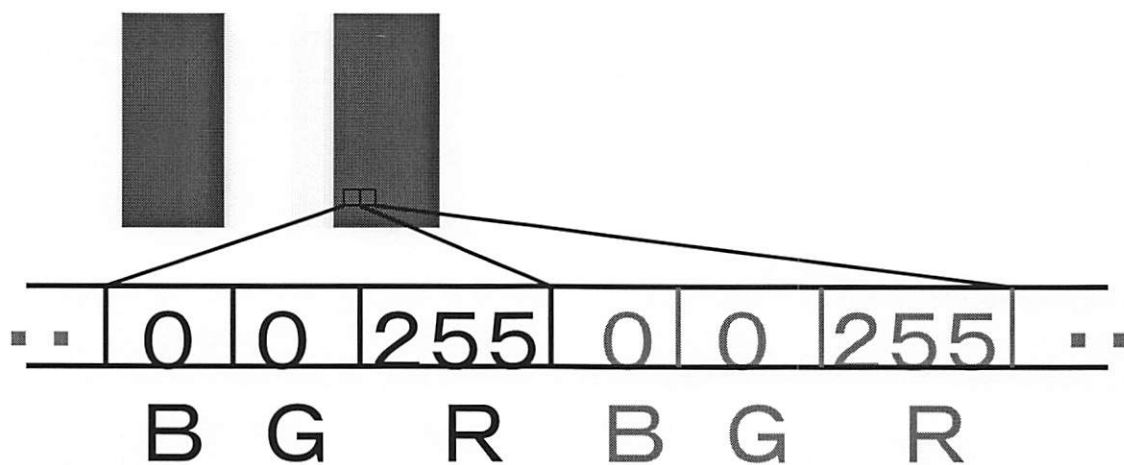


図2.2 画像データ本体

例として図2.3に示した2×2ピクセルのbmp画像のバイト列を示す。

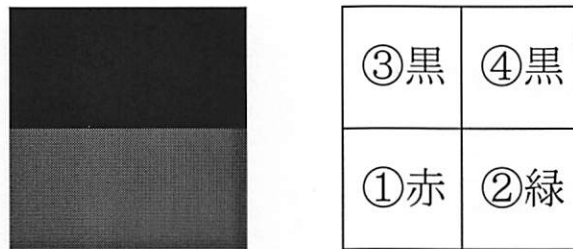


図2.3 bmpファイル例

このファイルの場合データは図2.4に示した通り並んでいる

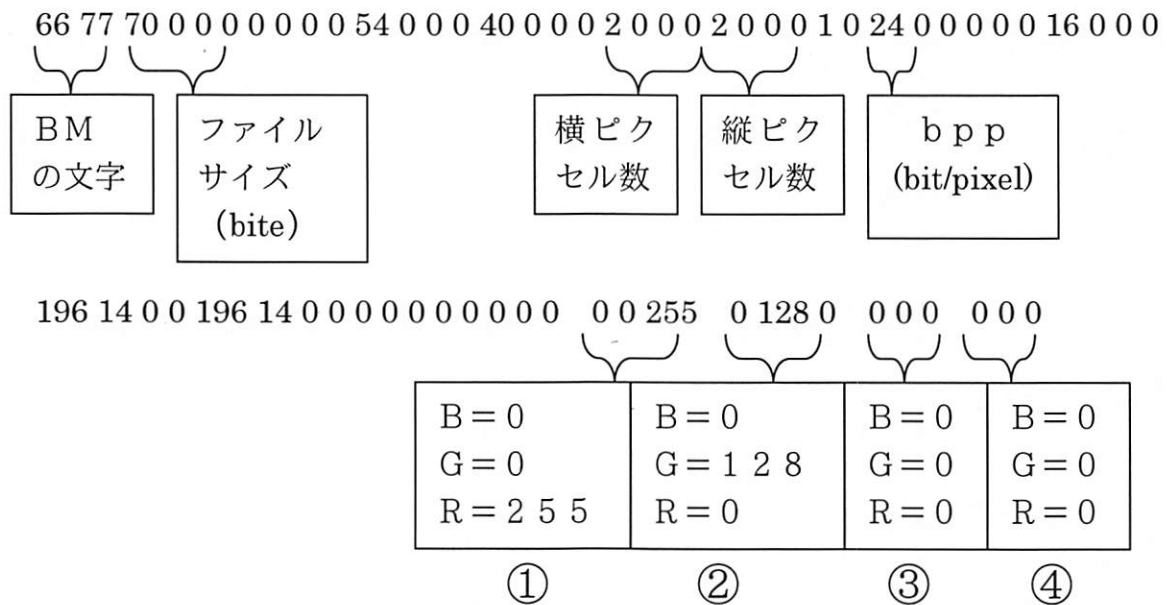


図2.4 バイト列

データの54バイトまでは値は逆順に格納されている。例えば横ピクセル数の部分に51, 12, 1, 0の順で並んでいたら、横ピクセル数は

$$51 + (255 \times 12) + (255^2 \times 1) + (255^3 \times 0) = 68136$$

である。

2.2 BGRとHSV

BGR表色系がそれぞれ青、赤、緑を表すのに対し、HSVは色相 (Hue)、彩度 (Saturation)、明度 (Value) を表す。

色相は、色がスペクトルに沿ってどこにあるか、あるいはそれがどの「虹の色」であるかを示す。虹のように、始まって終わる色は赤である。色値はカラーサークル (色相環) (図2.5) に組織され、0度で赤、60度でイエロー、そして時計回りに緑、シアン、青、マゼンタ、再び360度で赤と続く。

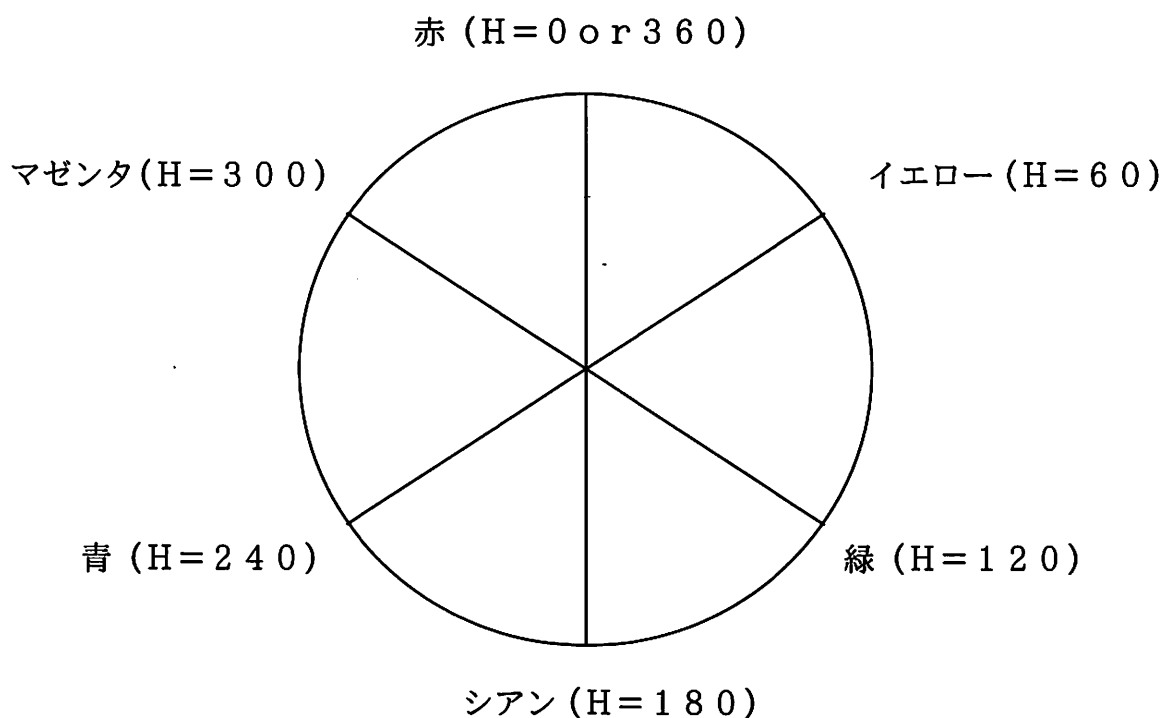


図2.5 カラーサークル

彩度は、いかに純粹か、つまり「派手な」色かである。彩度の値は0（グレイスケール）から100（最大純度）までである。低い値は中間色、鈍い色を表す。高い値は、強い純粹な色を意味する。

明度は、明るさを表現する別の言い方である。0の値は完全な黒を意味している。100の値は色が持つことのできる最も明るい値だが、最大値は白を意味しない。しかし（彩度が0でない限り）、最大値は色が特定の彩度で持つことのできる単に最も明るい値である。

HSVを使うと、色相と明度を分離できるので、それぞれに重みを持たせた検索が可能となる。例えば、明度の特徴ベクトルの類似度計算時の重みを減らすことで、影で暗く写った部分の影響を少なくすることができる。

これらのHSV要素は、BGR要素を用いて図2.6の計算式から求める。

$$\begin{aligned}
 V &= \max(R, G, B), X = \min(R, G, B) \\
 S &= (V - X) / V \\
 r &= (V - R) / (V - X) \\
 g &= (V - G) / (V - X) \\
 b &= (V - B) / (V - X) \\
 R = V \text{ の場合, } H &= (\pi / 3) * (b - g) \\
 G = V \text{ の場合, } H &= (\pi / 3) * (2 + r - b) \\
 B = V \text{ の場合, } H &= (\pi / 3) * (4 + g - r)
 \end{aligned}$$

図2.6 BGR→HSV変換式

例として図2.3の②のピクセルのHSVを求めてみる。

$B = 0, G = 128, R = 0$ を256進から100進に直すと

$B = 0, G = 50, R = 0$

$V = 50, X = 0$

$$S = \frac{50 - 0}{50} \times 100 = 100$$

$$r = \frac{50 - 0}{50} = 1, g = \frac{50 - 50}{50} = 0, b = \frac{50 - 0}{50} = 1$$

$G = V$ より

$$H = (\pi / 3) * (2 + 1 - 1) = 120$$

よってピクセル②のHSVは120, 100, 50と求まる。

2.3 特徴量ベクトル

画像のピクセルから抽出したBGRHSV要素を、それぞれ16次元のベクトルで表す。Bの場合、取りうる範囲0～255を

0～15, 16～31, 32～47, ……., 240～255

と分け、それぞれを

$B[0], B[1], B[2], \dots, B[15]$

とする。Bの値が0だったら、 $B[0] = 1$ として、 $B[1] \sim B[15]$ は0とする。他の要素についても同様の作業を行い、全ての要素を横に並べて96次元のベクトルとする。

それらを横に並べた $B[0] \sim V[15]$ をそのピクセルの特徴量ベクトル P_i とする。

$$P_i = \underbrace{(B[0], B[1], B[2], \dots, V[14], V[15])}_{96 \text{次元}}$$

画像全体の特徴量ベクトルを足し算したのがその画像の特徴量ベクトルである。

$$P_1 + P_2 + \dots + P_i + \dots + P_n$$

(n : 画像のピクセル数)

2. 4 コサイン尺度

2. 3では画像情報を特徴量ベクトル化した。それらのベクトル間の類似度を計算することによって画像同士の類似度とする。

ベクトル間の類似度の定義としてはさまざまなものが考えられるが、その中でよく用いられているのがコサイン尺度(2つのベクトルのなす角度)である[2]。コサイン尺度は内積を正規化したもので、式は以下の通り。

\vec{a}, \vec{b} を m 次元のベクトルとすると

- ベクトルの長さ

$$|a| = \sqrt{\sum_{i=1}^m a_i^2}$$

- 内積

$$\vec{a} \cdot \vec{b} = \sum_{i=1}^m a_i b_i$$

- コサイン尺度

$$\cos(\vec{a}, \vec{b}) = \frac{\vec{a} \cdot \vec{b}}{|\vec{a}| |\vec{b}|}$$

第3章 実験

画像から特徴量を抽出してベクトル表現するプログラム、それらベクトルのコサイン尺度を求めるプログラムをC++言語で作成した。またそのプログラムを繰り返し起動させるためのシェルプログラムも作成した。

実験の対象となる画像はWEB上から集めた図3.1, 図3.2に示したような写真画像である。

● 67種132枚の花画像

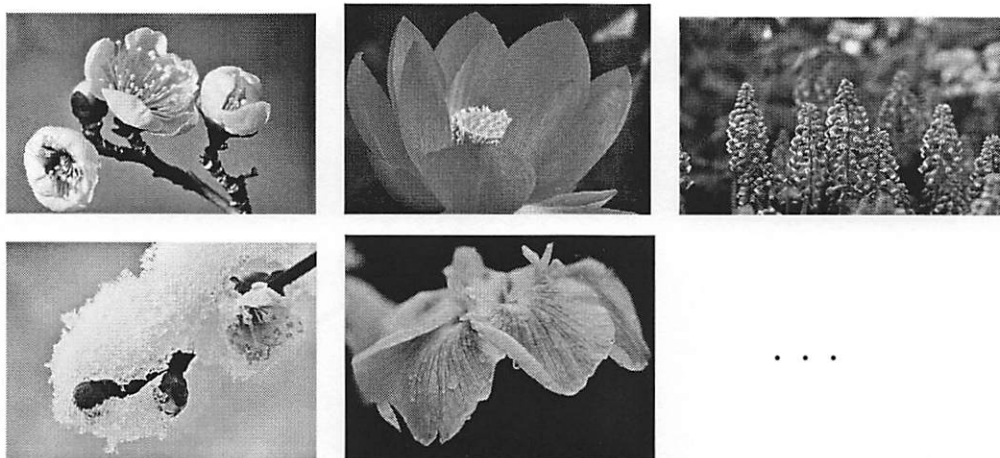


図3.1 花画像

● 112枚のスニーカー画像

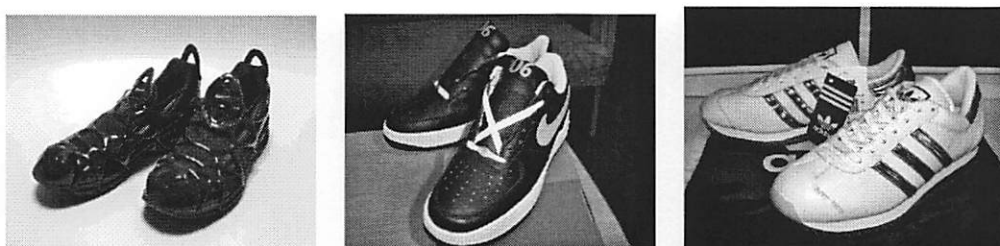


図3.2 靴画像

これらの画像を対象に、以下の実験を行った。

(実験1) 132枚の花画像全ての組み合わせに対してBGRHSV要素の96次元でコサイン尺度を求める。

(実験2) 132枚の花画像全ての組み合わせに対してBGR要素48次元でコサイン尺度を求める

(実験3) 132枚の花画像全ての組み合わせに対してHSV要素48次元だけでコサイン尺度を求める。

(実験4) 132枚の花画像全ての組み合わせに対して、画像を9分割したうち中央の部分だけを対象にしてBGRHSV要素96次元でコサイン尺度を求める。

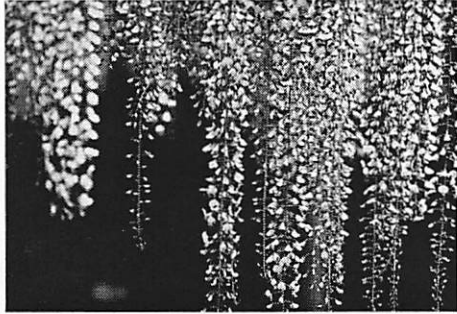
(実験5) 112枚の靴画像を対象に、指定した画像に対する全画像のコサイン尺度をBGRHSV、BGR、HSVの3通りで計算する。

3. 1 実験1 (花画像BGRHSV)

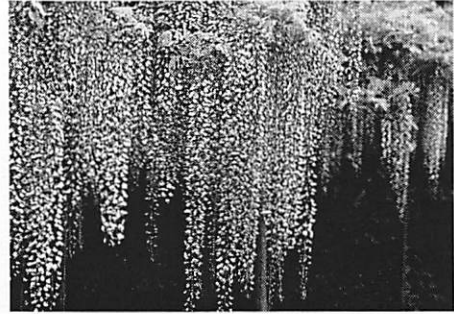
今回花画像を選んだ理由は、花は色が豊富であり花の種類が色によって区別することができるので、本実験のテーマである色素による検索に適した材料だと思ったからである。

類似度の高さを計ることによって同種類の花画像を見つけ出すことを目的に、全ての画像の組み合わせに対しBGRHSV要素96次元でコサイン尺度を求めた。

コサイン尺度の高い上位3組と下位3組をそれぞれ図3.3、図3.4に示す。

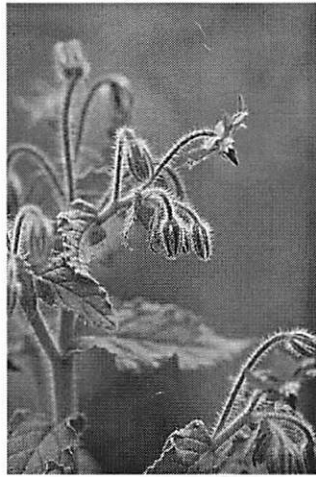


藤 01



藤 03

0.982759



ボリジ 02



ボリジ 03

0.954069



ベルガモット 01



ボリジ 03

0.949966

図3.3 BGRHSV上位3組



梅 03 0.0419713 はす 02



梅 03 0.0389996 菜の花 01



梅 03 0.0234859 赤詰草 01

図3.4 BGRHSV下位3組

第1位、第2位を見て分かる通り、同じ種類の花が高い類似度を持つという想定した通りの結果になった。色による画像認識はこの時点では成功したと言える。

しかし第3位には違う種類の組み合わせが現れている。この組み合わせは花ではなく背景が似ていることから類似度が高くなったと思われる。

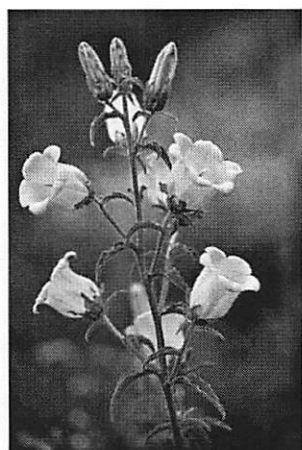
一方下位3組を見るとそれぞれ背景が極端に異なる組み合わせだった。

3. 2 実験2 (花画像BGR)

実験1ではBGRHSV要素96次元で特徴量ベクトルを作成しコサイン尺度を求めたが、作業の効率化を考えて特徴量の次元変化による違いを調べるために、花画像の全ての組み合わせに対しBGR要素48次元だけで特徴量ベクトルを作成しコサイン尺度を求めた。

$$P_i = \underbrace{(B[0], B[1], B[2], \dots, R[14], R[15])}_{48 \text{次元}}$$

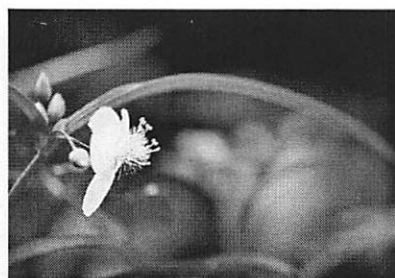
コサイン尺度の高い上位3組を図3.5に示す。



カンタベリ 01 0.992386 ハイビスカス 01



梅 03 0.991881 かたくり 02



菖蒲 01 0.991014 露草 01

図3.5 BGR上位3組

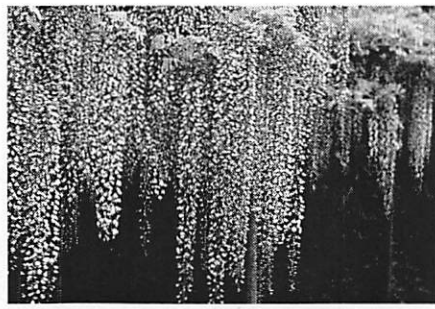
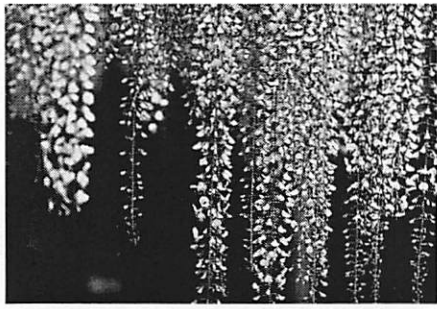
今回の結果は、上位3組に限らずどの組み合わせも視覚的に見るとコサイン尺度の割に似ているとは言い難い結果となった。

3.3 実験3 (花画像HSV)

今度は実験2と逆に花画像の全ての組み合わせに対してHSV要素48次元で特徴量ベクトルを作成しコサイン尺度を求めた。

$$P_i = (\underbrace{H[0], H[1], H[2], \dots, V[14], V[15]}_{48 \text{次元}})$$

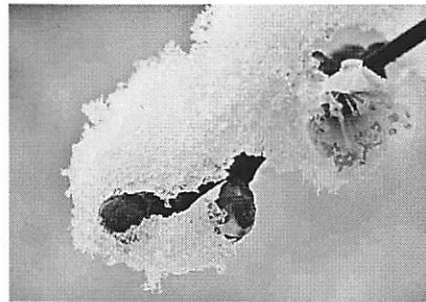
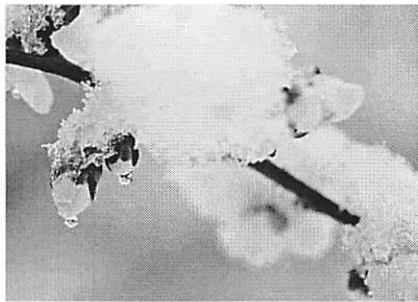
コサイン尺度の高い上位3組を図3.6に示す。



藤 01

0.985207

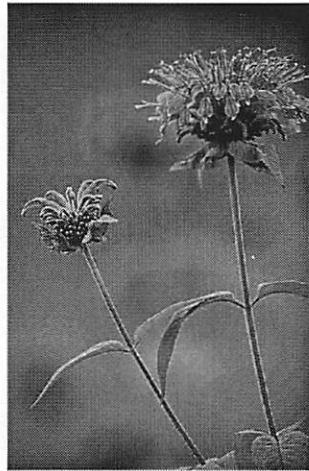
藤 03



梅 04

0.96576

梅 05



ベルガモット 01

0.940578

ポリジ 03

図3.6 HSV上位3組

この結果には、実験1の結果と似た傾向が見られ、視覚的にも似ていると思える組み合わせが上位に見られた。

3.4 実験4 (花画像中央部分BGRHSV)

実験1で画像の背景の影響が大きく影響した結果となったため、対象物の重みが小さくなってしまい計算結果に影響した。そこで対象物は画像の真中に位置取りされていることを狙って、図3.7のように花画像を9分割したうちの中心部分だけを対象にBGRHSV要素96次元で特徴量ベクトルを作成しコサイン尺度を求めた。

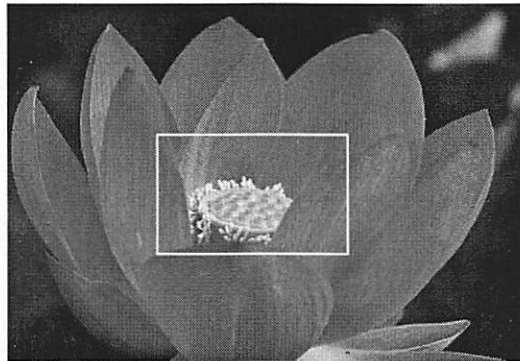
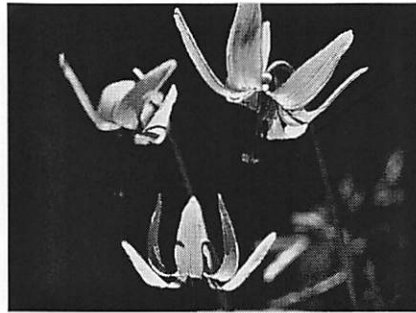
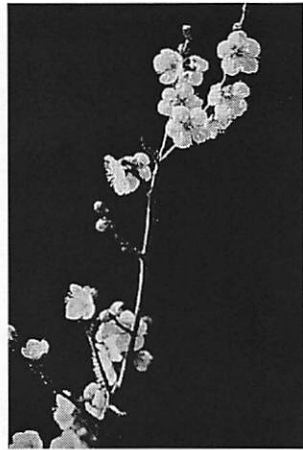
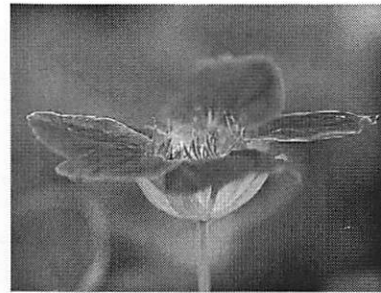


図3.7 画像の中心部分

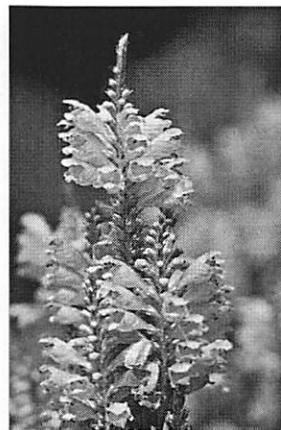
コサイン尺度の高い上位3組を図3.8に示す。



梅 03 0.919684 かたくり 02



キンセンカ 01 0.908841 ナンテン 02



カクトラノオオ 01 0.901062 トラノオオ 01

図3.8 中央部分BGRHSV上位3組

画像の対象箇所を絞ることによって画像によって結果の違いが見られたが、それでも良い結果になったとは言えない。

3.5 実験5 (靴画像)

ここまでは花画像を対象に実験を行ってきたが、今度はスニーカー画像112枚を対象に実験を行うことを試みた。

これらの画像の中から一枚を選び、その一枚に対する他画像のコサイン尺度をBGRHSV、BGR、HSVの3通りで特徴量ベクトルをそれぞれ作り求めた。(図3.9)

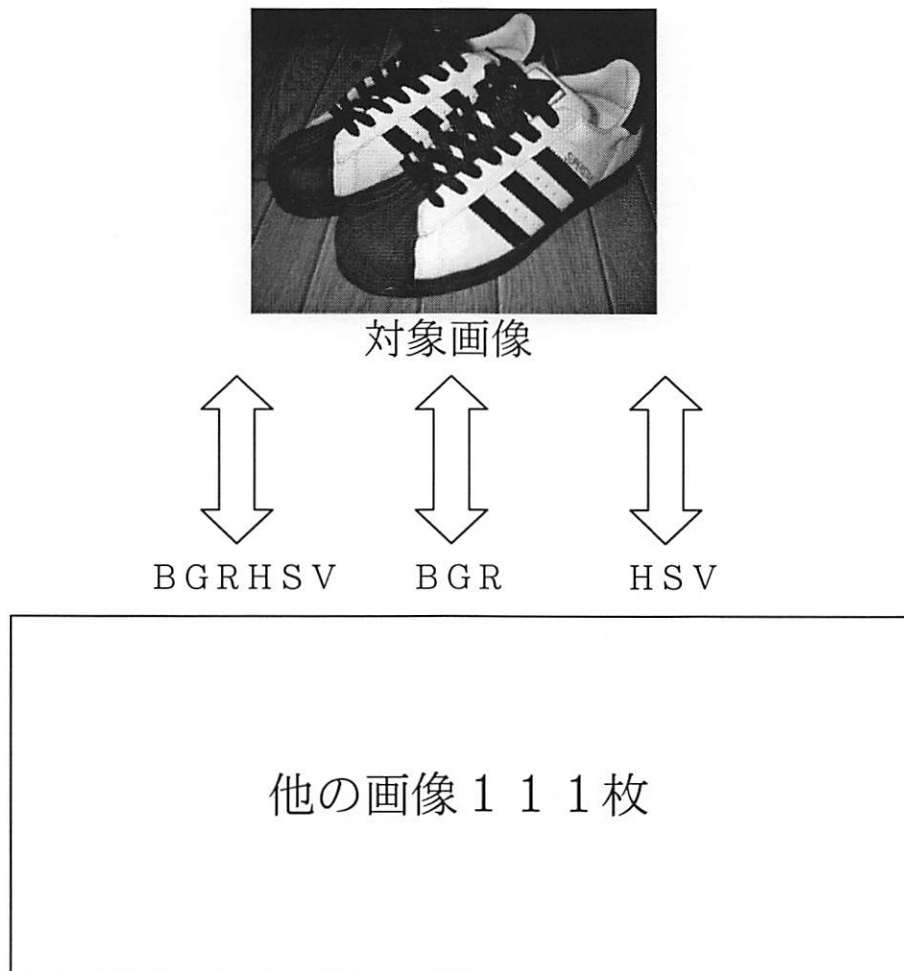


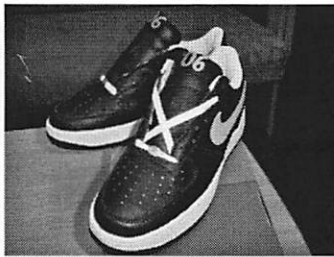
図3.9 実験5

3通りで行ったそれぞれのコサイン尺度上位3枚を図3.10に示す。



対象画像

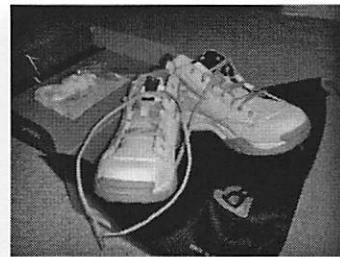
●BGRHSV上位3枚



0.881333



0.874246

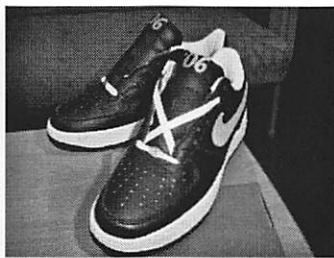


0.831927

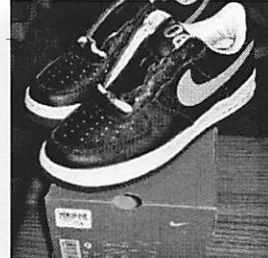
●BGR上位3枚



0.932345

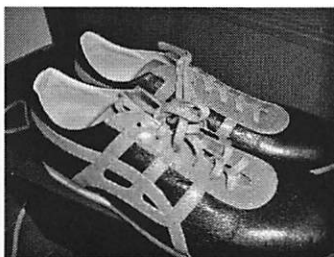


0.929451



0.915383

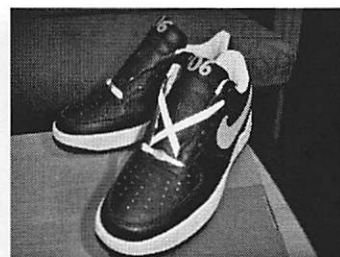
●HSV上位3枚



0.859592



0.842546



0.837956

図3.10 靴画像実験結果

3通りの結果を見比べてみると、BGRHSVとHSVで行った結果に似た傾向が見られた。これは実験1～3で行った結果と同じことである。

上位の組み合わせの画像はどこが似ているのかと言うと、全体的な色合いや明るさであり、画像の構図や対象物の形ではなかった。

その点で視覚的に見て正しいと思える結果になったのはBGRHSVとHSVであり、このことからBGR尺度だけで実験を行うよりもHSV尺度を使った方が良いと思われる。

第4章 考察

今回5つの実験を行い、それぞれの結果から以下のことが言える。

(実験1) 花の色が同じということから、同種の花画像同士が高い類似度を持つという狙い通りの結果になった。しかし上位には別種の花画像同士もあり、それらの中には違う色の花の組み合わせもあった。その理由は花以外の背景にあって、画像中で対象物の花よりも背景の占める割合が大きいため背景による類似度が計算された。

(実験2) 次元をBGRの48次元だけにすることにより作業速度は早まった。しかし計算結果の精度は実験1に比べ悪かった。

(実験3) 同じくHSVの48次元だけにすることにより作業速度は早まった。精度も実験2のBGRのように悪くはならず、実験1で行ったBGRHSVに似た結果になった。

(実験4) 実験1において問題となった背景による影響は、画像によっては小さくなり結果に大きな違いが見られた。しかしこの方法では対象となる画像に制限がでてきてしまうために有効とは言えない。

(実験5) 花画像から靴画像に変えて行ったが、花画像で行った結果と同様のことが言える。

本実験では画像同士の類似度を測るために、画像をベクトル化してコサイン尺度を用いた。この方法では画像全体の色の平均で類似度を求めているために、画像の構図や対象物の形までは判断することができなかった。図4.1の2枚の絵はまったく同じ画像ということになる。



図4.1 同じ画像

画像検索としてはまだまだ精度の低い方法ということがわかった。実用性も考えて精度を上げるとするなら、画像の構図まで考慮して類似度を測るという方法が必要となってくる。

今後はその手法として新たな画像間距離EMD (EarthMover'sDistance) [3]を適用したい。EMDは2つの分布間の距離尺度であり、一方の分布を他方の分布に変換するための最小コストにより距離を定義するという方法である。これは色の分布具合から計算を行うので、本実験の課題となった画像の構造も考慮された類似度計算を行ってくれると思う。

第5章 VBによるインターフェース

誰もが気軽にデジカメで大量の写真を撮る時代になり、人によっては1日に10枚のペースで集めていくと1年で数千枚の写真がたまってしまうことになる。画像ファイル数千、数万枚という量になってくると整理するのも一苦労になる。このような場合にも画像検索は役立ってくる[4]。

そこで本実験で作成したプログラムを利用して、Microsoft VisualBasic6.0でインターフェースを作成した。

一つの選んだ画像と類似度の高い画像をディレクトリ内から見つけ出して、上位3枚を表示する。図5.1, 図5.2, 図5.3にその外見を示す。

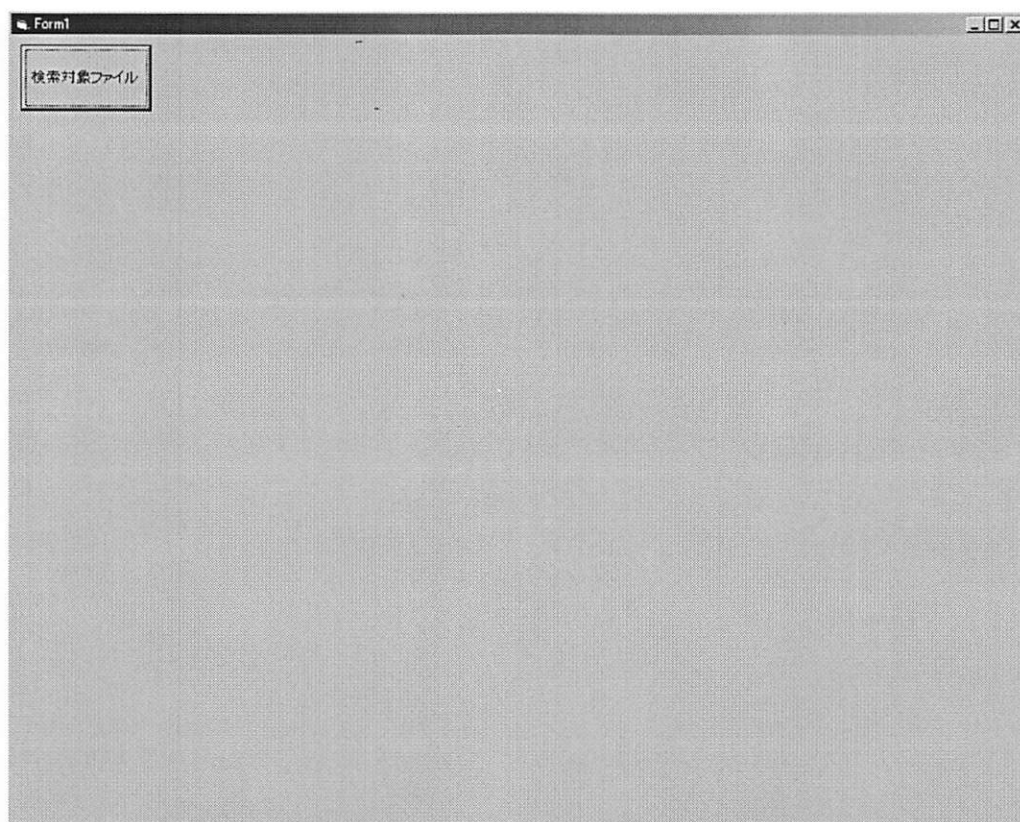


図5.1 インターフェース1

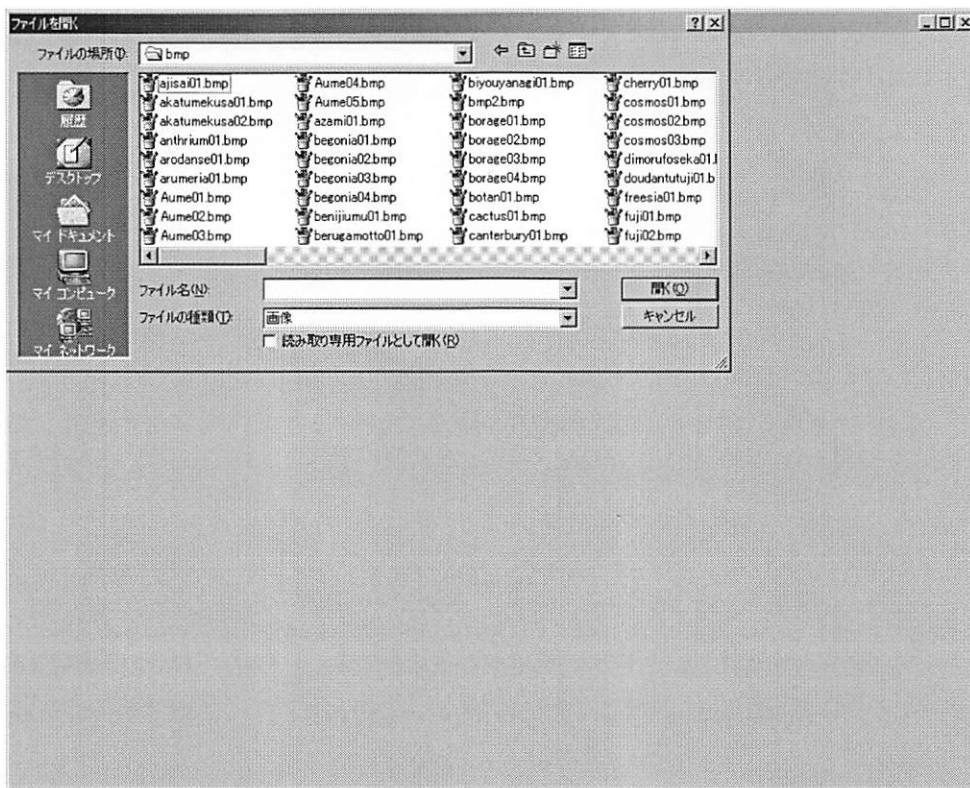


図 5. 2 インターフェース 2



図 5. 3 インターフェース 3

対象画像を指定してから他画像の類似度を計算して、画面表示するまでの処理速度にとっても時間がかかるため実用にはまだ難しい。今後改良を加え、より使いやすくして多くの人に使ってもらえるプログラムにしたい。

第6章 結論

今回の実験では、色素の情報だけでどの程度画像の類似性を判断できるかを調べるために、花と靴の写真画像から特徴量ベクトルを計算して画像同士のコサイン尺度を求めた。

結果、BGR尺度だけではうまくいかず、HSV尺度を用いた方が良かったことが分かった。ただし、HSVに更にBGR情報を加えBGRHSVにしても精度に変化はなかった。

本実験で用いた方法では対象物の判別まではできず、画像全体の色や明るさから類似性を判別していることを確認できた。

今後、新たな画像間距離を適用させて精度の高い検索を行いたい。

また、このプログラムを用いてVBによるインターフェースを作成した。実験を進めると同時にこちらも改良していきたい。

謝辞

本研究の遂行及び論文の作成に多大なご助言及び御指導を賜った新納浩幸教官（茨城大学システム工学科）に深い感謝の意を表します。

また、御指導を頂きましたシステム工学科計算機応用学講座の教官の方々にも深く感謝致します。

最後に、本研究を進めるにあたり助言、強力を頂きました同研究室の阿部修也氏（茨城大学大学院理工学研究科システム工学専攻）、高橋篤史氏（茨城大学大学院理工学研究科システム工学専攻）、紺野憲一氏（茨城大学システム工学科4回生）、藤枝雅一氏（茨城大学システム工学科4回生）に深く感謝致します。

参考文献

- [1] 赤間浩樹,紺谷精一,鬼塚真,山室雅司,串間和彦: “データベース最前線-多次元空間索引と画像・音楽の内容検索-“,bit Vol32,No9,pp47-54,2000
- [2] 北研二,津田和彦,獅々堀正幹:「情報検索アルゴリズム」,共立出版,pp.61,2001
- [3] Y. Rubner, C. Tomasi, and L. J. Guibas. "A metric for distributions with applications to image databases", Proc. of IEEE International Conference on Computer Vision, pp. 59-66, 1998.
- [4] “今月のコラム”,ASCII,Vol.26,#8 August 2002

付録 プログラムソースリスト

- 2枚の画像を読み込んでBGRHSVでコサイン尺度を計算

```
#include <iostream.h>
#include <fstream.h>
#include <stdio.h>
#include <stdlib.h>

////////////////////////////////////
//HSV 変換関数
////////////////////////////////////

void BGR_to_HSV(int B, int G, int R, int *h, int *s, int *v)
{
    float H, S, V, X;
    float r = 0, g = 0, b = 0;
    int pi = 180;

    if(B > G)
    {
        if(B > R)
            V = B;
        else
            V = R;
    }
    else
    {
        if(G > R)
            V = G;
    }
}
```

```

    else
        V = R;
    }

if(B < G)
{
    if(B < R)
        X = B;
    else
        X = R;
}
else
{
    if(G < R)
        X = G;
    else
        X = R;
}

if(V != X)
{
    r = (V - R) / (V - X);
    g = (V - G) / (V - X);
    b = (V - B) / (V - X);
}

if(R == V)
    H = (pi / 3) * (b * g);
else if(G == V)
    H = (pi / 3) * (2 + r * b);
else if(B == V)
    H = (pi / 3) * (4 + g * r);

if(H < 0)
    H = H + 360;

```

```

V = (V / 256) * 100;
X = (X / 256) * 100;

if(V)
    S = ((V * X) / V) * 100;
else
    S = 0;

```

```

*h = H / 22.56;
*s = S / 6.3;
*v = V / 6.3;
}

```

```

////////////////////////////////////////////////////////////////
//main 関数
////////////////////////////////////////////////////////////////

```

```

void main(int argc, char *argv[])
{
    FILE *fp1, *fp2;
    char add1[100] = "c:\¥¥bmp¥¥bmp¥¥";
    char add2[100] = "c:\¥¥bmp¥¥bmp¥¥";
    unsigned int one, two;
    int i;
    long j;
    int h1, h2, h3, h4, w1, w2, w3, w4;
    int height, width, set;
    int B[16], G[16], R[16], H[16], S[16], V[16];
    int BB, GG, RR, h, s, v;
    int amari1, amari2;
    double length1, length2, Inner = 0.0;
    double inner[96];

    fp1 = fopen(strcat(add1, argv[1]), "r");
    fp2 = fopen(strcat(add2, argv[2]), "r");

```

```
////////////////////////////////////  
// 1 個目ファイルデータの処理  
////////////////////////////////////
```

```
for(i = 0; i < 54; i++)  
{  
    one = (unsigned int)fgetc(fp1);  
  
    if(i == 18)  
        w1 = one;                //横 Pixel 数  
  
    if(i == 19)  
        w2 = one;  
  
    if(i == 20)  
        w3 = one;  
  
    if(i == 21)  
    {  
        w4 = one;  
        width = (pow(255, 3) * w4) + (pow(255, 2) * w3) +  
                (255 * w2) + w1;  
    }  
  
    if(i == 22)  
        h1 = one;                //縦 Pixel 数  
  
    if(i == 23)  
        h2 = one;  
  
    if(i == 24)  
        h3 = one;  
  
    if(i == 25)  
    {  
        h4 = one;
```

```

        height = (pow(255, 3) * h4) + (pow(255, 2) * h3) +
                (255 * h2) + h1;
    }

    if(i == 28)
    {
        if(one == 24)
            set = 3;
        else
        {
            cout << endl;
            exit(0);
        }
    }

    if(i == 46)
    {
        if(one)
            set = one;

        j = width * height * set + 54;
    }
}

```

//画像データ本体の処理////////////////////////////////////

```

for(int k = 0; k < 16; k++)
{
    B[k] = 0;
    G[k] = 0;
    R[k] = 0;
    H[k] = 0;
    S[k] = 0;
    V[k] = 0;
}

```

```

for(i = 54; i < j; i++)
{
    one = fgetc(fp1);

    amari1 = (i - 54) % 3;
    amari2 = one / 16;

    if(amari1 == 0)
    {
        B[amari2]++;
        BB = one;
    }

    if(amari1 == 1)
    {
        G[amari2]++;
        GG = one;
    }

    if(amari1 == 2)
    {
        R[amari2]++;
        RR = one;

        BGR_to_HSV(BB, GG, RR, &h, &s, &v);
        H[h]++;
        S[s]++;
        V[v]++;
    }
}

```

//内積計算////////////////////////////////////

```
length1 = 0;
```

```
for(int b = 0; b < 16; b++)
```

```

    {
        length1 = length1 + pow(B[b], 2);
        inner[b] = B[b];
    }

for(int g = 0; g < 16; g++)
    {
        length1 = length1 + pow(G[g], 2);
        inner[16+g] = G[g];
    }

for(int r = 0; r < 16; r++)
    {
        length1 = length1 + pow(R[r], 2);
        inner[32+r] = R[r];
    }

for(int h = 0; h < 16; h++)
    {
        length1 = length1 + pow(H[h], 2);
        inner[48+h] = H[h];
    }

for(int s = 0; s < 16; s++)
    {
        length1 = length1 + pow(S[s], 2);
        inner[64+s] = S[s];
    }

for(int v = 0; v < 16; v++)
    {
        length1 = length1 + pow(V[v], 2);
        inner[80+v] = V[v];
    }

length1 = sqrt(length1);

```

```
fclose(fp1);
```

```
////////////////////////////////////  
// 2 個目ファイルデータの処理  
////////////////////////////////////
```

```
for(i = 0; i < 54; i++)
```

```
{
```

```
    two = (unsigned int)fgetc(fp2);
```

```
    if(i == 18)
```

```
        w1 = two;
```

```
        //横 Pixel 数
```

```
    if(i == 19)
```

```
        w2 = two;
```

```
    if(i == 20)
```

```
        w3 = two;
```

```
    if(i == 21)
```

```
{
```

```
        w4 = two;
```

```
        width = (pow(255, 3) * w4) + (pow(255, 2) * w3) +  
                (255 * w2) + w1;
```

```
}
```

```
    if(i == 22)
```

```
        h1 = two;
```

```
        //縦 Pixel 数
```

```
    if(i == 23)
```

```
        h2 = two;
```

```
    if(i == 24)
```

```
        h3 = two;
```

```
    if(i == 25)
```

```

    {
        h4 = two;
        height = (pow(255, 3) * h4) + (pow(255, 2) * h3) +
                (255 * h2) + h1;
    }

    if(i == 28)
    {
        if(two == 24)
            set = 3;
        else
        {
            cout << endl;
            exit(0);
        }
    }

    if(i == 46)
    {
        if(two)
            set = two;

        j = width * height * set + 54;
    }
}

```

//画像データ本体の処理////////////////////////////////////

```

for(int k = 0; k < 16; k++)
{
    B[k] = 0;
    G[k] = 0;
    R[k] = 0;
    H[k] = 0;
    S[k] = 0;
    V[k] = 0;
}

```

```

}

for(i = 54; i < j; i++)
{
    two = fgetc(fp2);

    amari1 = (i - 54) % 3;
    amari2 = two / 16;

    if(amari1 == 0)
    {
        B[amari2]++;
        BB = two;
    }

    if(amari1 == 1)
    {
        G[amari2]++;
        GG = two;
    }

    if(amari1 == 2)
    {
        R[amari2]++;
        RR = two;

        BGR_to_HSV(BB, GG, RR, &h, &s, &v);
        H[h]++;
        S[s]++;
        V[v]++;
    }
}

```

//内積計算////////////////////////////////////

```
length2 = 0;
```

```

for(int b = 0; b < 16; b++)
{
    length2 = length2 + pow(B[b], 2);
    inner[b] = inner[b] * B[b];
}

for(int g = 0; g < 16; g++)
{
    length2 = length2 + pow(G[g], 2);
    inner[16+g] = inner[16+g] * G[g];
}

for(int r = 0; r < 16; r++)
{
    length2 = length2 + pow(R[r], 2);
    inner[32+r] = inner[32+r] * R[r];
}

for(int h = 0; h < 16; h++)
{
    length2 = length2 + pow(H[h], 2);
    inner[48+h] = inner[48+h] * H[h];
}

for(int s = 0; s < 16; s++)
{
    length2 = length2 + pow(S[s], 2);
    inner[64+s] = inner[64+s] * S[s];
}

for(int v = 0; v < 16; v++)
{
    length2 = length2 + pow(V[v], 2);
    inner[80+v] = inner[80+v] * V[v];
}

```

```
length2 = sqrt(length2);

fclose(fp2);

for(int n = 0; n < 96; n++)
{
    Inner = Inner + inner[n];
}

cout << "cosθ= " << Inner / (length1 * length2) << endl;
    //出力
}
```

- 2枚の画像を読み込んでBGR要素でコサイン尺度を計算

```

#include <iostream.h>
#include <fstream.h>
#include <stdio.h>
#include <stdlib.h>

////////////////////////////////////
//main 関数
////////////////////////////////////

void main(int argc, char *argv[])
{
    FILE *fp1, *fp2;
    char add1[100] = "c:\¥¥bmp¥¥¥¥bmp¥¥¥";
    char add2[100] = "c:\¥¥bmp¥¥¥¥bmp¥¥¥";
    unsigned int one, two;
    int i;
    long j;
    int h1, h2, h3, h4, w1, w2, w3, w4;
    int height, width, set;
    int B[16], G[16], R[16];
    int amari1, amari2;
    double length1, length2, Inner = 0.0;
    float inner[96];

    fp1 = fopen(strcat(add1, argv[1]), "r");
    fp2 = fopen(strcat(add2, argv[2]), "r");

    //////////////////////////////////////
    // 1 個目ファイルデータの処理
    //////////////////////////////////////

    for(i = 0; i < 54; i++)
    {
        one = (unsigned int)fgetc(fp1);

```

```

if(i == 18)
    w1 = one;                //横 Pixel 数

if(i == 19)
    w2 = one;

if(i == 20)
    w3 = one;

if(i == 21)
{
    w4 = one;
    width = (pow(255, 3) * w4) + (pow(255, 2) * w3) +
            (255 * w2) + w1;
}

if(i == 22)
    h1 = one;                //縦 Pixel 数

if(i == 23)
    h2 = one;

if(i == 24)
    h3 = one;

if(i == 25)
{
    h4 = one;
    height = (pow(255, 3) * h4) + (pow(255, 2) * h3) +
            (255 * h2) + h1;
}

if(i == 28)
{
    if(one == 24)

```

```

        set = 3;
    else
    {
        cout << endl;
        exit(0);
    }
}

if(i == 46)
{
    if(one)
        set = one;

    j = height * width * set + 54;
}
}

```

//画像データ本体の処理////////////////////////////////////

```

for(int k = 0; k < 16; k++)
{
    B[k] = 0;
    G[k] = 0;
    R[k] = 0;
}

```

```

for(i = 54; i < j; i++)
{
    one = fgetc(fp1);

    amari1 = (i - 54) % 3;
    amari2 = one / 16;

    if(amari1 == 0)
    {
        B[amari2]++;
    }
}

```

```

    }

    if(amari1 == 1)
    {
        G[amari2]++;
    }

    if(amari1 == 2)
    {
        R[amari2]++;
    }
}

```

//内積計算////////////////////////////////////

```

length1 = 0;

for(int b = 0; b < 16; b++)
{
    length1 = length1 + pow(B[b], 2);
    inner[b] = B[b];
}

for(int g = 0; g < 16; g++)
{
    length1 = length1 + pow(G[g], 2);
    inner[16+g] = G[g];
}

for(int r = 0; r < 16; r++)
{
    length1 = length1 + pow(R[r], 2);
    inner[32+r] = R[r];
}

length1 = sqrt(length1);

```

```
fclose(fp1);
```

```
////////////////////////////////////  
// 2 個目ファイルデータの処理  
////////////////////////////////////
```

```
for(i = 0; i < 54; i++)
```

```
{
```

```
two = (unsigned int)fgetc(fp2);
```

```
if(i == 18)
```

```
    w1 = two;
```

```
    //横 Pixel 数
```

```
if(i == 19)
```

```
    w2 = two;
```

```
if(i == 20)
```

```
    w3 = two;
```

```
if(i == 21)
```

```
{
```

```
    w4 = two;
```

```
    width = (pow(255, 3) * w4) + (pow(255, 2) * w3) +  
            (255 * w2) + w1;
```

```
}
```

```
if(i == 22)
```

```
    h1 = two;
```

```
    //縦 Pixel 数
```

```
if(i == 23)
```

```
    h2 = two;
```

```
if(i == 24)
```

```
    h3 = two;
```

```

if(i == 25)
{
    h4 = two;
    height = (pow(255, 3) * h4) + (pow(255, 2) * h3) +
              (255 * h2) + h1;
}

if(i == 28)
{
    if(two == 24)
        set = 3;
    else
    {
        cout << endl;
        exit(0);
    }
}

if(i == 46)
{
    if(two)
        set = two;

    j = height * width * set + 54;
}
}

```

//画像データ本体の処理////////////////////////////////////

```

for(int k = 0; k < 16; k++)
{
    B[k] = 0;
    G[k] = 0;
    R[k] = 0;
}

```

```

for(i = 54; i < j; i++)
{
    two = fgetc(fp2);

    amari1 = (i - 54) % 3;
    amari2 = two / 16;

    if(amari1 == 0)
    {
        B[amari2]++;
    }

    if(amari1 == 1)
    {
        G[amari2]++;
    }

    if(amari1 == 2)
    {
        R[amari2]++;
    }
}

```

//内積計算////////////////////////////////////

```

length2 = 0;

for(int b = 0; b < 16; b++)
{
    length2 = length2 + pow(B[b], 2);
    inner[b] = inner[b] * B[b];
}

for(int g = 0; g < 16; g++)
{
    length2 = length2 + pow(G[g], 2);
}

```

```

    inner[16+g] = inner[16+g] * G[g];
}

for(int r = 0; r < 16; r++)
{
    length2 = length2 + pow(R[r], 2);
    inner[32+r] = inner[32+r] * R[r];
}

length2 = sqrt(length2);

fclose(fp2);

for(int n = 0; n < 48; n++)
{
    Inner = Inner + inner[n];
}

cout << "cosθ= " << Inner / (length1 * length2) << endl;
}

```

- 2枚の画像を読み込んでHSV要素でコサイン尺度を計算

```
#include <iostream.h>
#include <fstream.h>
#include <stdio.h>
#include <stdlib.h>

////////////////////////////////////
//HSV 変換関数
////////////////////////////////////

void BGR_to_HSV(int B, int G, int R, int *h, int *s, int *v)
{
    float H, S, V, X;
    float r = 0, g = 0, b = 0;
    int pi = 180;

    if(B > G)
    {
        if(B > R)
            V = B;
        else
            V = R;
    }
    else
    {
        if(G > R)
            V = G;
        else
            V = R;
    }

    if(B < G)
    {
        if(B < R)
            X = B;

```

```

    else
        X = R;
    }
else
    {
        if(G < R)
            X = G;
        else
            X = R;
    }

if(V != X)
    {
        r = (V · R) / (V · X);
        g = (V · G) / (V · X);
        b = (V · B) / (V · X);
    }

if(R == V)
    H = (pi / 3) * (b · g);
else if(G == V)
    H = (pi / 3) * (2 + r · b);
else if(B == V)
    H = (pi / 3) * (4 + g · r);

if(H < 0)
    H = H + 360;

V = (V / 256) * 100;
X = (X / 256) * 100;

if(V)
    S = ((V · X) / V) * 100;
else
    S = 0;

```

```

    *h = H / 22.56;
    *s = S / 6.3;
    *v = V / 6.3;
}

```

```

////////////////////////////////////
//main 関数
////////////////////////////////////

```

```

void main(int argc, char *argv[])
{
    FILE *fp1, *fp2;
    char add1[100] = "c:\¥¥bmp¥¥bmp¥¥";
    char add2[100] = "c:\¥¥bmp¥¥bmp¥¥";
    unsigned int one, two;
    int i;
    long j;
    int h1, h2, h3, h4, w1, w2, w3, w4;
    int height, width, set;
    int H[16], S[16], V[16];
    int BB, GG, RR, h, s, v;
    int amari1;
    double length1, length2, Inner = 0.0;
    double inner[96];

    fp1 = fopen(strcat(add1, argv[1]), "r");
    fp2 = fopen(strcat(add2, argv[2]), "r");

```

```

////////////////////////////////////
// 1 個目ファイルデータの処理
////////////////////////////////////

```

```

for(i = 0; i < 54; i++)
{
    one = (unsigned int)fgetc(fp1);

```

```

if(i == 18)
    w1 = one;                //横 Pixel 数

if(i == 19)
    w2 = one;

if(i == 20)
    w3 = one;

if(i == 21)
{
    w4 = one;
    width = (pow(255, 3) * w4) + (pow(255, 2) * w3) +
            (255 * w2) + w1;
}

if(i == 22)
    h1 = one;                //縦 Pixel 数

if(i == 23)
    h2 = one;

if(i == 24)
    h3 = one;

if(i == 25)
{
    h4 = one;
    height = (pow(255, 3) * h4) + (pow(255, 2) * h3) +
            (255 * h2) + h1;
}

if(i == 28)
{
    if(one == 24)
        set = 3;
}

```

```

        else
        {
            cout << endl;
            exit(0);
        }
    }

    if(i == 46)
    {
        if(one)
            set = one;

        j = height * width * set + 54;
    }
}

//画像データ本体の処理////////////////////////////////////

for(int k = 0; k < 16; k++)
{
    H[k] = 0;
    S[k] = 0;
    V[k] = 0;
}

for(i = 54; i < j; i++)
{
    one = fgetc(fp1);

    amari1 = (i - 54) % 3;

    if(amari1 == 0)
    {
        BB = one;
    }
}

```

```

if(amari1 == 1)
{
    GG = one;
}

if(amari1 == 2)
{
    RR = one;

    BGR_to_HSV(BB, GG, RR, &h, &s, &v);
    H[h]++;
    S[s]++;
    V[v]++;
}
}

```

//内積計算////////////////////////////////////

```

length1 = 0;

for(int h = 0; h < 16; h++)
{
    length1 = length1 + pow(H[h], 2);
    inner[h] = H[h];
}

for(int s = 0; s < 16; s++)
{
    length1 = length1 + pow(S[s], 2);
    inner[16+s] = S[s];
}

for(int v = 0; v < 16; v++)
{
    length1 = length1 + pow(V[v], 2);
    inner[32+v] = V[v];
}

```

```

    }

length1 = sqrt(length1);

fclose(fp1);

////////////////////////////////////
// 2 個目ファイルデータの処理
////////////////////////////////////

for(i = 0; i < 54; i++)
{
    two = (unsigned int)fgetc(fp2);

    if(i == 18)
        h1 = two;                //横 Pixel 数

    if(i == 19)
        h2 = two;

    if(i == 20)
        h3 = two;

    if(i == 21)
    {
        h4 = two;
        height = (pow(255, 3) * h4) + (pow(255, 2) * h3) +
            (255 * h2) + h1;
    }

    if(i == 22)
        w1 = two;                //縦 Pixel 数

    if(i == 23)
        w2 = two;
}

```

```

if(i == 24)
    w3 = two;

if(i == 25)
{
    w4 = two;
    width = (pow(255, 3) * w4) + (pow(255, 2) * w3) +
            (255 * w2) + w1;
}

if(i == 28)
{
    if(two == 24)
        set = 3;
    else
    {
        cout << endl;
        exit(0);
    }
}

if(i == 46)
{
    if(two)
        set = two;

    j = height * width * set + 54;
}
}

```

//画像データ本体の処理////////////////////////////////////

```

for(int k = 0; k < 16; k++)
{
    H[k] = 0;
    S[k] = 0;
}

```

```

    V[k] = 0;
}

for(i = 54; i < j; i++)
{
    two = fgetc(fp2);

    amari1 = (i - 54) % 3;

    if(amari1 == 0)
    {
        BB = two;
    }

    if(amari1 == 1)
    {
        GG = two;
    }

    if(amari1 == 2)
    {
        RR = two;

        BGR_to_HSV(BB, GG, RR, &h, &s, &v);
        H[h]++;
        S[s]++;
        V[v]++;
    }
}

```

//内積計算////////////////////////////////////

```

length2 = 0;

for(int h = 0; h < 16; h++)
{

```

```

    length2 = length2 + pow(H[h], 2);
    inner[h] = inner[h] * H[h];
}

for(int s = 0; s < 16; s++)
{
    length2 = length2 + pow(S[s], 2);
    inner[16+s] = inner[16+s] * S[s];
}

for(int v = 0; v < 16; v++)
{
    length2 = length2 + pow(V[v], 2);
    inner[32+v] = inner[32+v] * V[v];
}

length2 = sqrt(length2);

fclose(fp2);

for(int n = 0; n < 48; n++)
{
    Inner = Inner + inner[n];
}

cout << "cosθ= " << Inner / (length1 * length2) << endl;
}

```

- 2枚の画像を読み込んで中央部分だけを対象にBGRHSV要素でコサイン尺度を計算

```
#include <iostream.h>
#include <fstream.h>
#include <stdio.h>
#include <stdlib.h>

////////////////////////////////////
//HSV 変換関数
////////////////////////////////////

void BGR_to_HSV(int B, int G, int R, int *h, int *s, int *v)
{
    float H, S, V, X;
    float r = 0, g = 0, b = 0;
    int pi = 180;

    if(B > G)
    {
        if(B > R)
            V = B;
        else
            V = R;
    }
    else
    {
        if(G > R)
            V = G;
        else
            V = R;
    }

    if(B < G)
    {
        if(B < R)
```

```

        X = B;
    else
        X = R;
    }
else
    {
        if(G < R)
            X = G;
        else
            X = R;
    }

if(V != X)
    {
        r = (V · R) / (V · X);
        g = (V · G) / (V · X);
        b = (V · B) / (V · X);
    }

if(R == V)
    H = (pi / 3) * (b · g);
else if(G == V)
    H = (pi / 3) * (2 + r · b);
else if(B == V)
    H = (pi / 3) * (4 + g · r);

if(H < 0)
    H = H + 360;

V = (V / 256) * 100;
X = (X / 256) * 100;

if(V)
    S = ((V · X) / V) * 100;
else
    S = 0;

```

```

    *h = H / 22.56;
    *s = S / 6.3;
    *v = V / 6.3;
}

```

```

////////////////////////////////////
//main 関数
////////////////////////////////////

```

```

void main(int argc, char *argv[])
{
    FILE *fp1, *fp2;
    char add1[100] = "c:¥¥bmp¥¥bmp¥¥";
    char add2[100] = "c:¥¥bmp¥¥bmp¥¥";
    unsigned int one, two;
    int i;
    long j;
    int h1, h2, h3, h4, w1, w2, w3, w4;
    int height, width, set;
    int h_three, w_three;
    int B[16], G[16], R[16], H[16], S[16], V[16];
    int BB, GG, RR, h, s, v;
    int amari1, amari2;
    double length1, length2, Inner = 0.0;
    double inner[96];

```

```

    fp1 = fopen(strcat(add1, argv[1]), "r");
    fp2 = fopen(strcat(add2, argv[2]), "r");

```

```

////////////////////////////////////
// 1 個目ファイルデータの処理
////////////////////////////////////

```

```

    for(i = 0; i < 54; i++)
    {

```

```

one = (unsigned int)fgetc(fp1);

if(i == 18)
    w1 = one;                //横 Pixel 数

if(i == 19)
    w2 = one;

if(i == 20)
    w3 = one;

if(i == 21)
{
    w4 = one;
    width = (pow(255, 3) * w4) + (pow(255, 2) * w3) +
            (255 * w2) + w1;
    w_three = (width / 3) * 3;
}

if(i == 22)
    h1 = one;                //縦 Pixel 数

if(i == 23)
    h2 = one;

if(i == 24)
    h3 = one;

if(i == 25)
{
    h4 = one;
    height = (pow(255, 3) * h4) + (pow(255, 2) * h3) +
            (255 * h2) + h1;
    h_three = height / 3;
}

```

```

if(i == 28)
{
    if(one == 24)
        set = 3;
    else
    {
        cout << endl;
        exit(0);
    }
}

if(i == 46)
{
    if(one)
        set = one;

    j = height * width * set + 54;
}
}

//画像データ本体の処理////////////////////////////////////

for(int k = 0; k < 16; k++)
{
    B[k] = 0;
    G[k] = 0;
    R[k] = 0;
    H[k] = 0;
    S[k] = 0;
    V[k] = 0;
}

for(i = 54; i < j; i++)
{
    one = fgetc(fp1);

```

```

if(((i / (width * 3)) > h_three) && ((i / (width * 3)) <= (h_three * 2)))
{
    if(((i % (width * 3)) >= w_three) && ((i % (width * 3)) < (w_three *
2)))
    {
        amari1 = (i * 54) % 3;
        amari2 = one / 16;

        if(amari1 == 0)
        {
            B[amari2]++;
            BB = one;
        }

        if(amari1 == 1)
        {
            G[amari2]++;
            GG = one;
        }

        if(amari1 == 2)
        {
            R[amari2]++;
            RR = one;

            BGR_to_HSV(BB, GG, RR, &h, &s, &v);
            H[h]++;
            S[s]++;
            V[v]++;
        }
    }
}
}

```

//内積計算////////////////////////////////////

```

length1 = 0;

for(int b = 0; b < 16; b++)
{
    length1 = length1 + pow(B[b], 2);
    inner[b] = B[b];
}

for(int g = 0; g < 16; g++)
{
    length1 = length1 + pow(G[g], 2);
    inner[16+g] = G[g];
}

for(int r = 0; r < 16; r++)
{
    length1 = length1 + pow(R[r], 2);
    inner[32+r] = R[r];
}

for(int h = 0; h < 16; h++)
{
    length1 = length1 + pow(H[h], 2);
    inner[48+h] = H[h];
}

for(int s = 0; s < 16; s++)
{
    length1 = length1 + pow(S[s], 2);
    inner[64+s] = S[s];
}

for(int v = 0; v < 16; v++)
{
    length1 = length1 + pow(V[v], 2);
    inner[80+v] = V[v];
}

```

```
length1 = sqrt(length1);
```

```
fclose(fp1);
```

```
////////////////////////////////////
```

```
// 2 個目ファイルデータの処理
```

```
////////////////////////////////////
```

```
for(i = 0; i < 54; i++)
```

```
{
```

```
    two = (unsigned int)fgetc(fp2);
```

```
    if(i == 18)
```

```
        w1 = two;
```

```
        //横 Pixel 数
```

```
    if(i == 19)
```

```
        w2 = two;
```

```
    if(i == 20)
```

```
        w3 = two;
```

```
    if(i == 21)
```

```
    {
```

```
        w4 = two;
```

```
        width = (pow(255, 3) * w4) + (pow(255, 2) * w3) +  
                (255 * w2) + w1;
```

```
        w_three = (width / 3) * 3;
```

```
    }
```

```
    if(i == 22)
```

```
        h1 = two;
```

```
        //縦 Pixel 数
```

```
    if(i == 23)
```

```
        h2 = two;
```

```

if(i == 24)
    h3 = two;

if(i == 25)
{
    h4 = two;
    height = (pow(255, 3) * h4) + (pow(255, 2) * h3) +
        (255 * h2) + h1;
    h_three = height / 3;
}

if(i == 28)
{
    if(two == 24)
        set = 3;
    else
    {
        cout << endl;
        exit(0);
    }
}

if(i == 46)
{
    if(two)
        set = two;

    j = height * width * set + 54;
}
}

```

//画像データ本体の処理////////////////////////////////////

```

for(int k = 0; k < 16; k++)
{
    B[k] = 0;
}

```

```

G[k] = 0;
R[k] = 0;
H[k] = 0;
S[k] = 0;
V[k] = 0;
}

for(i = 54; i < j; i++)
{
two = fgetc(fp2);

if(((i / (width * 3)) > h_three) && ((i / (width * 3)) <= (h_three * 2)))
{
if(((i % (width * 3)) >= w_three) && ((i % (width * 3)) < (w_three *
2)))
{
amari1 = (i - 54) % 3;
amari2 = two / 16;

if(amari1 == 0)
{
B[amari2]++;
BB = two;
}

if(amari1 == 1)
{
G[amari2]++;
GG = two;
}

if(amari1 == 2)
{
R[amari2]++;
RR = two;
}
}
}
}

```

```

        BGR_to_HSV(BB, GG, RR, &h, &s, &v);
        H[h]++;
        S[s]++;
        V[v]++;
    }
}
}
}

```

//内積計算////////////////////////////////////

```

length2 = 0;

for(int b = 0; b < 16; b++)
{
    length2 = length2 + pow(B[b], 2);
    inner[b] = inner[b] * B[b];
}

for(int g = 0; g < 16; g++)
{
    length2 = length2 + pow(G[g], 2);
    inner[16+g] = inner[16+g] * G[g];
}

for(int r = 0; r < 16; r++)
{
    length2 = length2 + pow(R[r], 2);
    inner[32+r] = inner[32+r] * R[r];
}

for(int h = 0; h < 16; h++)
{
    length2 = length2 + pow(H[h], 2);
    inner[48+h] = inner[48+h] * H[h];
}

```

```

for(int s = 0; s < 16; s++)
{
    length2 = length2 + pow(S[s], 2);
    inner[64+s] = inner[64+s] * S[s];
}

for(int v = 0; v < 16; v++)
{
    length2 = length2 + pow(V[v], 2);
    inner[80+v] = inner[80+v] * V[v];
}

length2 = sqrt(length2);

fclose(fp2);

for(int n = 0; n < 96; n++)
{
    Inner = Inner + inner[n];
}

cout << "cosθ= " << Inner / (length1 * length2) << endl;
}

```

- ディレクトリ内の b m p ファイル全ての組み合わせの 2 枚を e x e ファイルに渡して起動

```
export all="$@"

declare -i i=1;
declare -i j=1;

for f in $all; do
  let j="1"
  for g in $all; do
    if [ $i -lt $j ]; then
      echo -n "$f $g "
      /bmp/bmp22.exe $f $g
    fi
    let j="$j+1"
  done
  let i="$i+1"
done
```

- ディレクトリ内の b m p ファイル全てを 1 枚ずつ e x e ファイルに渡して起動

```
for f in *.bmp
do
  echo -n "$1 $f "
  /bmp/bmp22.exe $1 $f
done
```